

【「明るい会」常幹アピール】

わたし考一さんの大阪市長選出馬中止の決断を積極的に受け止め、梅田知事の実現、橋下・「維新の会」の野望を打ち破ろう！

—「明るい会」構成員のみなさんへ—

2011年11月6日

明るい民主大阪府政をつくる会常任幹事会

わたし考一さんの決断を積極的に受け止める

昨日（11月5日）、大阪市長選挙に立候補を予定していた、わたし考一さんが市長選挙への出馬を中止することを公式に表明されました。その理由は、「大阪からファシズムの台頭を許してはならないという大阪市民のみならず全国の声を活かすにはこれしかない」「この決断が独裁政治を阻止し、私たちの要求実現への道をきりひらいていくための現時点で最善の判断だと確信する」と述べておられます。

大阪市長選挙において、わたしさんは、現大阪市政の評価について、暮らしに対する問題や巨大開発のあり方についてこれを変えるものではないが、少なくとも平松氏は「維新の会」の独裁的なやり方を批判し、大阪市の税金を「むしり取る」「大阪都」構想や教育基本条例に反対の態度を明らかにしていることから「私は平松氏が今後ともこうした立場を堅持されることを願い、今回選挙戦では独自の立場から支援してまいります」とも表明されました。

同時に、大阪府知事選挙については、「橋下・『大阪維新の会』の野望に毅然と対決することを明らかにしているのは、明るい会の梅田章二さんただ一人であり、私は梅田さんとともにあらゆる努力を尽くす」と決意の表明もされています。

「明るい会」常任幹事会は、わたしさんの決断を積極的に受け止め、梅田章二さんを先頭に、より一層奮闘するものです。

梅田知事の実現で、“独裁”政治にストップを！

今回の知事選挙の最大の意義は、これまで明らかにしてきたとおり橋下・「維新の会」の野望を絶対に許さないこと、そして、「梅田ビジョン」に示した原発ゼロ・府民生活最優先の府政転換を行い、「安心・安全・やさしさの大阪」をつくることです。

橋下・「維新の会」は、自らだけが「改革者」であるようなポーズをとっていますが、彼らの言う「新しいシステム」とは、権力者による独裁を固定化させるためのシステムづくりであり、大阪府民が期待する方向ではけっしてありません。そのことは、二度にわたる府議会の否決にもかかわらず、WTCへの府庁移転をゴリ押ししてきたことや、「大阪都」をつくり「一人の指揮官」で巨大開発をはじめ、やりたい放題の体制を築こうとして

いること、そして「教育基本条例」「職員基本条例」で教育と行政の現場に権力者言いなりの「強制」「独裁」システムをつくらうとしていることから明白です。

「明るい会」に寄せられているハガキにも橋下・「維新の会」“独裁、政治について「4年前は、若いし何かしてくれそうと期待して投票しましたが、最近怖い気がします」「最初、改革のメスを入れたのはよかったが、独裁的な物言いと任期途中で辞めるのがおかしい」などの声が寄せられているように、WTC移転問題をはじめとした問題をひきおこしておきながら、自らの野望実現のため、知事の職を途中で放棄する無責任ぶりや“独裁、ぶりなど、橋下氏に対する府民的な批判が広がっています。

大阪府知事選挙においては、「維新の会」の松井氏のほかに、池田市の倉田市長が立候補に名乗りを上げていますが、倉田氏は、橋下“独裁、政治の危険な本質を指摘することもなく、「橋下府政は75点。『良』の上」と評価し、「改革路線は継承とする」と述べ、自らの著書で「橋下総理待望論」とまで書いていることから、橋下・「維新の会」“独裁、政治と対決できる人物でないことは明らかです。

梅田章二さんを先頭に、橋下・「維新の会」“独裁、政治にストップをかける大運動をおこそうではありませんか。

“独裁、政治ストップを願う広範な府民に、「知事には梅田さん」、「市長は反橋下の平松さんへ」と呼びかけよう

「明るい会」構成員のみなさん。

いよいよ、知事選挙告示まであと4日です。ダブル選挙の焦点がこのように鮮明になる中で、わたしたち「明るい会」の運動がますます重要になっています。

橋下・「維新の会」による“独裁、政治にストップをかけるためには、大阪市長選挙において橋下市長の誕生を何としても阻止をすることが必須の条件です。

もちろん、これまでの国民保険証の取り上げをはじめ平松氏による大阪市民に強いてきた悪政の評価は何ら変わるものではありません。しかし、橋下“独裁、政治の手法が大阪市に持ち込まれることになれば、私たちが草の根から積み上げてきた運動と要求実現への展望が断ち切られることとなります。

そのことから、「明るい会」常任幹事会として、梅田章二さん勝利に向けた運動をこれまで以上に強めることとあわせて、大阪市長選挙において、橋下“独裁、市長の誕生を阻止するため、「市長は反橋下の平松さんへ」と広く呼びかけていくことを決断しました。

この歴史的な知事選挙・市長選挙において「明るい会」構成員の皆さんの奮闘を心から呼びかけるものです。

11・10 なんば「大街頭演説」の大成功を

告示の10日、「明るい会」は梅田第一生命ビル前において、梅田章二さんが第一声を府民に向けて発します。また、日本共産党の志位委員長を招き夕方6時からなんば高島屋前で開催する「なんば大街頭演説」は、「明るい会」構成員はもとより、広く有権者にこの選挙の焦点を明確にする重要な場所となります。この二つの、大街頭演説を大きく成功させて、“独裁、政治ストップ、「安全・安心・やさしさの大阪」をめざす大きなうねりを一気に起こそうではありませんか。